

つなぐ

今月号のトピックス

- 貴船連区 多世代交流の取り組み
- 1.第二回 研伸大学祭
- 2.ふれあいサロンinふじた亭
- ふれあいの集い送迎
- 三世代ふれあい写真コーナー

令和 No.2



令和元年度まちなかの取り組み 〜世代を超えて(貴船編)〜

令和になって半年が過ぎたところでの通信「つなぐ」第二号となりました。新年号になり、新たな時代への希望に世間が浮き足立つ中でも初心忘るるべからず。『いくつになっても、住みやすい地域』を目指すには、高齢者のみならず、つながりだけでなく、お子さんやお母さん世代など幅広いつながりが重要です。今回は、貴船連区の多世代交流の取り組みをご紹介します。

『第二回 研伸大学祭』

10月19日、第二回の研伸大学祭では新たな取り組みとして、地域住民・訪問看護ステーション・看護学生がシンポジウムを行いました。地域住民からは、「認知症になって住みよい街にな



☆保健師つぶやきコラム☆

熱はない 腰痛かなど 思いきや

インフルエンザ A型プラス

ふれあいサロンinふじた亭

る、その一歩として、学生さんからも地域の人の積極的な挨拶をしてほしい」と未来の地域の姿を見据えた思いを伝えました。第二部の交流会では参加者が40名を超え、学生さんと地域の方と交流しながら、活発な意見交換が行われました。



11月16日、おでかけ広場『ふじた亭』で、小さなお子さんから高齢の方まで楽しめる三世代サロンが始まりました。主催者は過去に認知症の母と認知症カフェに参加した経験から「自分も三世代を中心に、障がいを持つ



ふれあいの集い送迎

た方など幅広く立ち寄れる場をつくりたいと思った」と温かい思いを語ります。当日は他連区からの参加者もあり、総勢20名程で認知症を紙芝居で学び、ペーパークラフトやぬり絵を楽しみました。次回は1月18日に、防災を学びながらお菓子作り予定。ぜひ、ご参加下さい。



【次号、宮西・大志特集！】

10月24日、貴船公民館でひとり暮らし高齢者の集い『ふれあいの集い』が開催されました。今年は3名の方が送迎を利用し、グループホーム眞清田が協力してくれました。「引越してきたばかりなので、公民館の場所が分かって良かった」とのお声を頂きました。



インフルエンザといえば高熱を思い浮かべますが、免疫力の低下した高齢者の方は、熱が出なかったり、微熱で症状がはっきりしない場合があります。少しでも体調に異常があったら、早めに医療機関に受診しましょう。手洗い・うがいも有効です。

街の素敵な

キラリ☆ひと募集！

宮西・貴船・大志地区で活動している素敵なあなた！

通信『つなぐ』で紹介させて下さい！次号は、大志連区の『縁の下力持ち』

をご紹介します♪連絡おまちしています(連絡先)⇒⇒

『まちなか』とは？ 『つなぐ』とは？

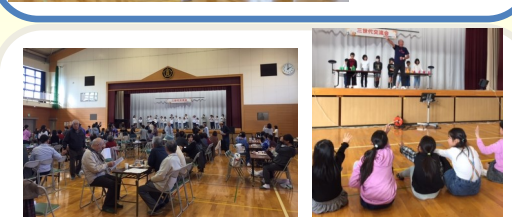
地域包括支援センターは65歳以上の高齢者の総合相談窓口です。

まちなかは『宮西・貴船・大志』連区を担当しています。高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりをめざし、地域の方と一緒に取り組んでいます。通信『つなぐ』を発行し、活動内容を知っていただき、ひとりでも多くの方に参加して頂きたいと思っています。

♪三世代ふれあい写真コーナー♪



★大江川散策ウォーキング 6月9日



★三世代交流in貴船小学校体育館 11月17日

一宮市地域包括支援センターまちなか

一宮市松降1丁目2番18号 松降ビル4F

TEL: 0586-85-8672